

経営改善計画書(令和2年度～令和4年度)

団体名	公益財団法人鳥取市人権情報センター
-----	-------------------

様式2

現状と課題	「差別はいけない」「人権は大切だ」という意識は広く浸透しているものの、それを具体化する法律などについては、成立後も、まだまだ知られていない現状があり、それが課題でもある。鳥取市においても、「人権施策基本方針」の第2次改訂がなされ、それに沿った取り組みが行われているが、人権情報センターもその取り組みとリンクしながら、「人権尊重都市鳥取市」の実現に寄与するため、さらに効果的に取り組めるよう啓発方法を模索していく。
経営方針 (令和4年度目標)	鳥取市で働き、暮らす多くの人々が「自分自身の人権が守られている」と感じられる日常生活が送れるよう、継続して啓発の取り組みを行い、市民の人権意識を高め、公益法人として、市民にそして社会に信頼されるセンターとして活動の幅を広げる。

視点	4年度目標 (期間内の最終目標)	年度	実行計画		実績		分析、評価コメント (経営改善効果)	市担当課コメント	
			取組内容	目標値	取組状況	実績値			
経営改革 (財務面での長期見直し)		2年度	他団体との協働の取り組みなどによる効率的かつ効果的な運営	1回以上の事業の共同開催	コロナ禍で共同事業開催はなし	-	新たな協働の方法など今後検討したい	・市からの補助金増額が難しい現状があり、団体として長期的な視点による経営改善や収入に繋がる取組などをさらに検討する必要がある。	
			東部地区を中心に鳥取市以外での研修により講師料収入を得る	3件以上の市外講師	3件	100%			収入増につながった
		3年度	他団体との協働の取り組みなどによる効率的かつ効果的な運営	1回以上の事業の共同開催	人権ととり講座の講演会を自主事業とあわせて開催				経費の節約のみならず、新たな参加者層にセンターを知ってもらうことができた
			東部地区を中心に鳥取市以外での研修により講師料収入を得る	3件以上の市外講師	21件	700%	研修を再開されるところが増え、講師依頼の増加につながった		
		4年度	他団体との協働の取り組みなどによる効率的かつ効果的な運営	1回以上の事業の共同開催	世界人権宣言推進鳥取市実行委員会や人権ととり講座と共催で講演会を開催				経費の節減とPR効果
			東部地区を中心に鳥取市以外での研修により講師料収入を得る	3件以上の市外講師	15件	500%	継続の依頼に加え新規のものも微増		
組織改革 (組織見直し、人材育成)	つ 人 市 民 に か か わ る 多 様 な 知 識 を も	2年度	職員のさらなる自己研鑽	研修への積極参加	オンライン研修の活用		自己研鑽の選択肢が増えた効果あり	・職員の人材育成・能力向上に繋がるよう一人ひとりが具体的目標を定めて業務に取り組むことや、積極的に研修を受講する等の自己研鑽に努めていただきたい。	
			多様なテーマ設定による研修開催	過去取り組んでいないテーマを設定	ほとんどの研修を初めて呼ぶ講師により新たなテーマ・視点で開催		新たなテーマによる新規の参加者あり		
		3年度	職員のさらなる自己研鑽	研修への積極参加	オンライン研修の活用				手軽に様々な分野の研修を受けることが可能になった
			多様なテーマ設定による研修開催	過去取り組んでいないテーマを設定	これまで扱ったことのないテーマや新たな視点で研修を行った				参加者にとってこれまで考えたこともなかった視点は新鮮ではあったが難しさもあったようで、改善の余地あり
		4年度	職員のさらなる自己研鑽	研修への積極参加	全国集会などへの参加				対面開催も復活し始め現地での参加が可能となりつつある
			多様なテーマ設定による研修開催	過去取り組んでいないテーマを設定	ヘイトクライム、難民、戦争などの問題を新たに設定した				時代の変化を参加者とともに学べた
公益増進 (顧客サービスの向上、社会貢献)	参 加 者 の 満 足 度 8 5 % 以 上 を 維 持	2年度	実施内容向上のためのアンケートの実施	毎回実施	すべての事業で実施	100%	実施内容に対する参加者の意見を集められた	・公益法人として社会的に信用を高め、市民サービス向上が図れるよう、調査研究の発表等、積極的に事業の成果を公表していく必要があると考える。	
			アンケート回答にある改善点の改善を実施	取り組めるものから改善	改善点ですぐに取り組めるものは、事務局内で即座に共有し改善				迅速に対応できた
		3年度	実施内容向上のためのアンケートの実施	満足度80%以上	毎回実施				肯定的な感想が多数あり開催の効果あり
			アンケート回答にある改善点の改善を実施	取り組めるものから改善	スクリーンなどを使つての研修の環境改善を図った				回線の安定などオンライン研修の主催は改善の余地あり
		4年度	実施内容向上のためのアンケートの実施	満足度85%以上	毎回実施				理解が難しい課題もあるが、学んでよかったとの回答が多く寄せられる
			アンケート回答にある改善点の改善を実施	取り組めるものから改善	事務局内での改善点の共有と実施				事務局の対応に好意的な意見をいただいている